



IN ACTIVITY

令和2年度SCAT研究助成の募集

当センターでは、先端的な情報通信分野の研究の支援および次世代を担う若い研究者の支援をねらいとして、研究費および研究奨励金の助成を行っています。さらに、国際研究交流の促進をねらいとして、国際会議開催費の助成を行っています。これらの令和2年度（令和3年度から助成開始）の募集内容は次のとおりです。

■募集内容 *1

1. 研究費助成

- (1) 応募資格
先端的な情報通信技術分野の研究を行っている研究者または研究グループ
- (2) 助成額など
1件あたり総額 250 万円以下
(助成期間：2年または3年)
- (3) 募集期間
令和2年9月1日～令和2年10月30日

2. 研究奨励金

- (1) 応募資格
先端的な情報通信技術分野の研究を専攻する、令和3年度大学院博士後期課程への進学予定者で、研究科長が推薦する学生
- (2) 助成額など
1名あたり月額 10 万円
(助成期間：在学中の3年間以内)
- (3) 募集期間
令和2年10月1日～令和2年11月30日

3. 国際会議助成

- (1) 応募資格
令和3年度中に開催される先端的な情報通信技術分野の国際会議を主催する学会、研究グループなどの責任者
- (2) 助成額など
1件あたり 25 万円以下
- (3) 募集期間
令和2年9月1日～令和2年10月30日

*1 概略を載せています。募集内容の詳細は、当センターのホームページを参照願います。

■応募方法

所定の申込書類に必要事項を記入のうえ、当センター宛に郵送してください。応募書類は、当センターのホームページからダウンロードしてください。ダウンロードできない方は、下記の送付・問合せ先までご請求ください。

Homepage: https://www.scat.or.jp/josei/boshu/boshu_info/

■送付・問合せ先

〒162-0067 東京都新宿区富久町 16-5 新宿高砂ビル
一般財団法人 テレコム先端技術研究支援センター 事業部

TEL : 03-3351-8148 FAX : 03-3351-1624

E-mail : scatjosei@scat.or.jp

Homepage : <https://www.scat.or.jp>

理事会および評議員会

- 理事会：令和2年7月
- 評議員会：令和2月7月
- ところ：書面開催

当センターでは、第73回理事会と第58回評議員会を書面開催し、令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）事業報告および収支決算について承認が得られました。令和元年度の事業は、事業の四本柱である研究助成事業、技術の情報提供および知識の普及事業、研究者表彰事業、調査研究およびその支援事業について、それぞれ計画どおり実施することができました。

また、一般会計決算は、当期収入合計約2.75億円、当期支出合計約2.53億円となりました。

臨時理事会

● 臨時理事会：令和2年7月31日

● ところ：SCAT 会議室

当センターでは、臨時理事会を開催し、代表理事・会長に吉田進 電波監理審議会会長・京都大学名誉教授を選定し、また代表理事・専務理事に宮本 正 一般財団法人テレコム先端技術支援センターを選定し、承認が得られました。

第107回テレコム技術情報セミナー

■ と き：令和2年2月28日（金）

■ ところ：SCAT 会議室

テラヘルツ応用推進協議会などから 33 名が参加されました。
今回は「テラヘルツ計測の最新動向～社会実装を見据えて～」をテーマにご講演いただきました。

講演1：テラヘルツ分光装置の社会実装に向けた研究開発動向
慶應義塾大学 理工学部 物理学科 教授 渡邊 紳一氏

講演2：「Fully Electronic Generation and Detection of Broadband THz pulses and Their Applications」
Prof. Aydin Babakhani ASSOCIATE PROFESSOR, ELECTRICAL AND COMPUTER ENGINEERING,
University of California, Los Angeles UCLA, USA

パネルディスカッション:

『テラヘルツ時間領域分光法(THz-TDS)に対する電子デバイス開発のインパクト』
＜パネラー＞

- ◇永妻 忠夫 氏 (大阪大学)、
- ◇渡邊 紳一 氏 (慶應義塾大学)、
- ◇加藤 英志 氏 (アドバンテスト)、
- ◇齋藤 伸吾 氏 (情報通信研究機構)

講演3：2019年世界無線通信会議における 275GHz 以上の規則改定について
情報通信研究機構 テラヘルツ研究センター 客員研究員 小川 博世 氏

SCATホームページのリニューアル

この度、当センターのホームページをリニューアルし、6月28日より新ホームページに移行いたしました。今回のリニューアルにより、より見やすくするための構造見直し、デザインを一新、モバイル機器対応、非健常者対応などを行いました。今後一層のわかりやすい情報発信、情報共有に努めてまいります。

HomePage: <https://www.scat.or.jp>

The screenshot shows the SCAT homepage with a blue header. The logo 'SCAT' is on the left, followed by the text '一般財団法人テレコム先端技術研究支援センター'. A hamburger menu icon is on the right. The main content area is divided into three vertical panels: '情報提供・知識普及事業' (Information and Knowledge Dissemination) with a background of laptops, '寄付金募集' (Donation) with a background of hands holding a red coin, and '表彰' (Commendation) with a background of a man at a podium. Below these is a 'トピックス' (Topics) section with a red document icon and the text '研究助成1,000件達成!' and 'SCAT研究助成（研究費助成、研究奨励金、国際会議助成）の累計が1,000件を達成しました。（令和元年5月時点）'. At the bottom, there is a '受付中' (ACCEPTING) section with a blue button labeled '研究者表彰候補者 推薦募集のお知らせ'.